



NPO 特定非営利活動法人

# 埼玉森林サポータークラブ

## コミュニケーション・ニュース

【平成30年10月1日 発行(季刊) VOL. 76】

### 「東日本大震災復興支援への日遊協の取り組み」

一般社団法人日本遊技関連事業協会(日遊協)は、全国426社と5団体のパチンコ・パチスロ関連事業者の団体で遊技業の地位向上と健全化を目的に活動しております。その事業計画に青少年育成に資する環境整備とボランティア活動への参加があり、東日本大震災復興支援活動として、林野庁による「みどりのきずな再生プロジェクト」に基づく被災地の海岸防災林の再生活動へ参画しています。2013年から5年間で仙台市3箇所、東松島市2箇所の合計5箇所2.42ヘクタールに全国の会員ボランティアのべ694名の参加を得て、合計12,367本のクロマツを植栽しました。同プロジェクト参画にあたっては、埼玉森林サポータークラブの皆様には大変お世話になっております。

サポータークラブ様とは、当会の設立20周年記念事業のひとつとして行った埼玉県嵐山町での里山づくり事業「日遊協共生の森」でご協力いただいた経緯から植林活動の際には常にご相談させていただき進めております。海岸防災林の再生活動に初めて参画する際も、砂地における植栽方法を学ぶために、サポータークラブ様と一緒に千葉県九十九里の海岸防災林再生の植栽現場を視察し、クロマツの植栽方法について勉強させていただいたことを懐かしく思い出します。



最初の海岸防災林植栽活動は、2013年5月に仙台市若葉区荒浜(震災遺構旧荒浜小の裏側)にて、全国から集まったボランティア隊52名によって行いました。当会のボランティア活動は、自ら体を動かすことをモットーにしており、参加者がメジャーを使って2メートル間隔に植栽箇所をマーキングし、穴を掘って、苗木を植えて、踏み固める作業を行い、0.16ヘクタールに840本のクロマツを植林しました。「一直線になっていないところは植え直し!」というサポータークラブ様の厳しいご指導のお陰で素晴らしい綺麗に植栽することができました。また、5回目となる本年5月19日(土)には、最初の植林地の隣接地において、3,000本のクロマツを116名の会員で植林しました。今回は、植林前日に降雨があり、当日は植林地が水田のようなひどいぬかるみになり、頬を見ない困難な作業となりました。

被害を受けた海岸防災林の延長は、青森県から千葉県にかけて約140キロに及ぶと言われております。当会が貢献できる範囲はごく一部ではありますが、毎年コツコツと活動を続けていきたいと考えています。今後ともご指導をよろしくお願ひします。

(寄稿) 日本遊技関連事業協会 山本健二



## 活動記録 (2018年6月・7月・8月)

月日曜日	フィールド	活動内容	参加者数
6月2日 土	浦和・埼玉会館	通常総会 出席総数123名委任状82名	41
6月9日 土	緑の森博物館	刈払い機講習 24名	24
6月9日 土	緑の森博物館	下草刈り 12名	12
6月10日 日	越生ふれあいの里山	間伐・除伐 中止	0
6月16日 土	上古寺の森	下草刈り	8
6月17日 日	くるみ小屋	小屋周辺の森林整備	12
6月22日 金	越生町上野2区区民センター	越生ふれあいの里山クラブ 総会	11
6月23日 土	笠幡の森	林内整備	16
6月24日 日	緑の森博物館	下草刈り	23
6月27日 水	さいたま市 市民活動支援SS	第75号ニュース印刷編集会議	9
6月30日 土	鴻巣市 屋敷林	林内整備	18
7月1日 日	カタクリの里	下草刈り 会員11名 地元14名	25
7月7日 土	鷹ノ巣の森	下草刈り	15
7月8日 日	龍ヶ谷の森	林内整備 (下草刈り・除伐等)	14
7月14日 土	上古寺の森	下草刈り	14
7月15日 日	くるみ小屋	小屋周辺の森林整備	7
7月15日 日	高谷の森	下草刈り	11
7月22日 日	緑の森博物館	下草刈り	25
7月29日 日	宝登山の森	除伐・ツル切り・下草刈り	10
8月4日 土	ときがわの森	下草刈り	18
8月5日 日	鷹ノ巣の森	下草刈り	9
8月11日 土	龍ヶ谷の森	林内整備 (下草刈り・除伐等)	15
8月18日 土	高谷の森	下草刈り	11
8月19日 日	くるみ小屋	小屋周辺の森林整備	14
8月25日 土	別所沼会館 ヘリテージ浦和	チェーンソー講習 学科	25
8月26日 日	緑の森博物館	下草刈り	22

### 自然のたより(44) シカ問題

シカ(ニホンジカ)は物語のなかでは愛すべき存在ですが、環境破壊という現実の前にはそんなことはいってられません。今や増えに増えて300万頭を超えたそうです。(2017年環境省)そして、農業への被害、植生への影響、水源地への影響など抜き差しならぬところまで来ています。

なぜここまで増えたのか?戦後1948年に減りすぎたシカの保護対策が始まり、暫くするとV字回復をしたのに1990年ころまで保護政策が続き、その頃は50万頭程度だったようです。その後右肩上がりが増え続け近年の増加率は年20%に達しているという。ここまで増える要因は、高い繁殖率、狩猟者の減少、温暖化、過疎化、捕食者の絶滅(ニホンオオカミ)など多く指摘されています。

秩父の山林には林床に全く草がない所がたくさんあり、残っているのはハシリドコロ、馬酔木など有毒な植物だけです。シカは1000種類の植物を食べるそうで、無くなれば次々と移動していきます。対策はいろいろと取られていますが、個体数管理が最重要です。2015年度の捕獲数は45万頭ですが、まだ減少にはなっていないそうです。もとはといえば、漫然と放置してきた人間のせいなのに、シカには納得がいかないでしょう。以上の文は「自然保護」2018年9・10月号を参考にしました。

(No.647 賀登 環 川越市)



シカの食糧：山中湖東大演習林



ヤクシカ：屋久島固有種 本土のより小さい。ここでも増えすぎて駆除されている

## ■7月7日(土) 小川町「鷹ノ巣の森」

今日は七夕ですが、残念ながら小雨が混じる曇り空の蒸し暑い日でした。もう梅雨明けしているので、晴れていけば猛暑が予想され、作業的には小雨模様の天候はむしろ歓迎と言えるかも知れません。植林した木々はだいぶ成長し、一部は下刈がもう必要ないと思われるようになりました。が、元々ここは竹林で未だに毎年竹の成長が見られ、雑草は良いとしても竹を若い時に伐っておかないとまた元の竹林に戻ってしまうかのような恐ろしいとも思える状況が続いています。毎回毎回、竹の勢力が勝つか、人の管理が勝つか、終わりの見えない戦いを強いられているようにさえ感じます。又、植林した木々の成長に伴い、今年の冬からは除伐、枝打を行っていく予定があります。

(No.30 木島浩 寄居町)



## ■7月14日(土) 小川町「上古寺の森」

平成26年7月27日に、上古寺B地区作業エリアとして、当該地の現場下見を、当時の梶田会長を筆頭に、小室・菅家・沢田・町田・小曾根・星さんと今は亡き竹原さん、そして地権者の松本(長谷川)さんと藤井の10人程で探査・調査しました。簡易測量の後、伐採、伐採、伐採と皆伐・片付け・地柵え等の大変つらい作業を経ての、1年後の27年4月25日に、大々的に40数名の参加者を頂いて、楡による第一回目植樹祭を盛大に開催することができました。また、それに引き続き、植栽地保全のための、敷地全周に、鹿・猪等の獣除けネット張りをしました。早いもので現在、下見から4年の月日を重ねております。苗木も、初回到植樹した大きいもので1.5m程に順調に成長しております。下草



1.5m程に成長したヒノキ

刈り・蔓きりは当然なのですが、そろそろ、枝打ち、間伐・間引き作業も必要なくらい成長を続けております。敷地全周を巡らせた獣除けネットも猪でしょうか、東側の一部が数回、同じように破られて、数回の補修を重ねました。ネットのお陰で、獣に荒らされた苗木はほとんど無いように思われます。その効果は十分でしょう。それよりも、刈り払機に荒らされる苗木の方が多いように思われます。どうも、ごめんなさい。その最たる張本人世話役 藤井俊文でした。



敷地全周を巡らせた獣除けネット

## ■7月15日(日) 小川町「高谷の森」



久しぶりの参加に少々昂ぶりを覚えながら現場に向かう。休日、渋滞もなく7時頃到着。…ん 皆さん早い！自分は後ろから2番目、先着の諸兄、やる気満々？はたまた追い越されたか。夏時間、8時には全員刈払機を回している。猛暑での活動30分程で休憩。11名汗だく、この暑さでは強がりも言えず、水分塩分注ぐのみ。2度目の休憩時、ミニトマトを食しスイカを賞味する。まさにのどに潤い、体に浸みる。再開。我が愛機引けどもエンジンが掛からず。ダメだ。刈払機も熱中症？無理するなの天の声、手作業に移る。酷暑作業の中リーダーの判断よろしく10時30分頃ノーサイドホイッスル。お昼と相成る。着替えた体にさーっとそよ風が過ぎる。異口同音に「気持ちいい」。無事の終了。暑さを乗り越えた活動に満足感を覚えながらの帰途でした。(No.125 宮城慶吾 狭山市)

## ■7月29日(日)長滞町「宝登山」

台風12号が関東地方をかすめて通過した影響で、活動の実施が危ぶまれたが29日午前中には雨が上がるとの天気予報を信じ、集合時間を9時30分に遅らせて実施することになりました。当日、台風も曇りも物ともしない10名の精鋭が集まりました。皆さん予定よりも早く集合し9時30分には現場に到着し、すぐに作業を開始することができました。作業開始時には、少し雨が降っていましたが10時には青空が見え、夏らしい日になりました。3班に分かれ作業道を中心に草刈と蔓切りを行いました。熱中症に注意し、水分を十分に取るとともに休憩を取るよう指示がありましたが、ちょうど良く涼しげな風が吹き、日陰は意外と涼しく作業し易い日になりました。10時40分には、予定した作業を終えることが出来ました。その後、現場そばの東屋で昼食をとることになりました。東屋は涼しい風が通り抜けていて、皆さんで楽しい昼食になりました。昼食後ミーティングを行い活動終了となりました。下山して駐車場に戻ると、そこには暑い夏が待っていました。

山の上の現場とはぐぐらう感じが違いました。

(No. 660  
小室正人  
さいたま市)



## ■8月4日(土)小川町「高谷」

刈払機班(右ルート周り班と左ルート周り班)、手作業班、特別班の4班に分かれて活動しました。私は手作業班として、主に法面が崩れた林道の補修を担当しました。林道を移動する間は概ね日陰の部分でしたが、それでも相当に暑い状況でした。休憩をかなり多めにしながら作業しなんとか無事終了することができました。その後、全員集合し、特別班が準備してくれた流しソーメン会場で昼食となりました。ソーメンの流れる方向が「右から左」という、右利きにとっては難しい設定(?)でしたが、食も雰囲気も堪能できました。また、炭火焼きの焼き鳥、ソーセージ、そしてデザートのスイカも美味しかったです。来年の流しソーメンも楽しみです。皆様、暑い中、お疲れ様でした。

(No.792 金子令治 川口市)



## ■「間伐ボランティア研修事業」

### 8月25日(土)さいたま市・学科

さいたま市の別所沼会館で間伐ボランティア研修事業(チェーンソー作業の特別教育研修)の学科が行われました。今回の参加者は、19名でクラブ員5名が研修をお手伝いしました。9時10分から16時まで、林災防の上野徳也講師により講義が行われました。午前中は、関係法令、伐木作業に関する知識を、午後にはチェーンソーに関する知識、振動障害とその予防について、ユーモアを交えた講義とDVDの視聴により行われました。研修生の皆さんは、初めて聞く内容のせいかな緊張して真面目に講義に取り組んでいました。



### 9月8日(土)越生町・実技 1日目

9時10分に、越生町上野二区区民センターに研修生19名(うち女性3名)が集合し、午前中は室内でチェーンソーの点検、整備及び目立てについて、日時講師から講義を受けるとともにDVDを視聴しました。午後は、いよいよ研修会のメインである実技を行います。ふれあいの森のボランティア小屋前の広場で、服装、装備を整え、はじめにチェーンソーの構え方を一人ずつ練習しました。その後、実技を行う森林に移動し、3班(6~7



人/班)に分かれ、チェーンソーを始動させ丸太の玉切りを実習しました。チェーンソーのエンジンが大きな音とともに動き出すと、研修生は皆さんかなり緊張し暑さも忘れ、丸太切りに取り組んでいました。

### 9月9日(日)越生町・実技 2日目

この日は曇りで、屋外で活動し易い日になりました。そして研修生一人が欠席され18名が、9時10分に区民センターに集合しました。この日も午前中は室内で、伐木の方法、掛かり木の処理方法について上野講師から講義を受け、DVDの視聴も行いました。この日の午後は、ふれあいの森の中で間伐が行われました。研修生は6人ずつ3班に分かれ、各班にはサポータークラブ員2名が指導にあたり、各班で各々2本間伐することとし、1本は交代で受口切り、追口切りで伐倒し、枝払い、玉切りを行いました。もう1本はわざと、掛かり木をつくりました。その後、各班で異なる処理方法実施し、全員で見学しました。

(No.660 小室正人 さいたま市)

## 越生ふれあいの里山活動（越生町）

■ 6月10日(日)「龍ヶ谷の森活動」は小雨中止  
 ■ 7月8日(日)「龍ヶ谷の森活動」  
 虚空蔵尊の近く、さくら公園駐車場へ通じる道路が豪雨により路肩が崩落し通行不可となりました。復旧工事完了まで「龍ヶ谷の森活動」へ変更しました。作業は「A・B地区」の除伐、下草刈を行いました。手刈班は「B地区」新日本無線植栽地の下草刈、「A地区」の通路とススキ密集地の急斜面は刈払い機で行ないました。猛暑のなか疲労困憊する作業でした。



作業通路の草刈前

■ 8月11日(日)「龍ヶ谷の森活動」  
 前回の除伐、下草刈作業未了部分の完了目指して猛暑続くなか作業に入りました。「A地区」の最も大変なススキ密集地急斜面も作業は完了し下草刈はドコモ植栽地が残りしました。



各班作業終了集合地へ移動



A地区作業最強メンバー

〈越生ふれあいの里山担当 No.718 片野健一 川越市〉

## 緑の森活動（入間市 緑の森博物館）

■ 6月9日(土)緑の森博物館で初の刈払機の講習会。雑木林広場(R地区0.3ha)動力による下草刈り。人力班は所沢地区の除伐。講習会の会場(N地区)準備要員2名で会場を設定してもらいました。

■ 6月24日(日)動力班(刈払機使用)1班は(L地区0.2ha)、同2班は(J地区0.3ha)で下草刈り作業。人力班は所沢地区の除伐作業。

■ 7月22日(日)猛暑の中21名が参加。動力班(刈払機使用)1班・2班は(M地区0.6ha)で下草刈り作業。人力班は所沢地区の除伐作業。

■ 8月26日(日)動力班(刈払機使用)1班・2班は6月9日に続いて雑木林広場(R地区0.3ha)で下草刈り作業。人力班は所沢地区の除伐作業。

〈緑の森博物館担当 No.427 伊東喜寿 入間市〉



## 神泉の森活動（神川町 くるみ小屋）

5月のくるみ小屋記念日は、川越の「すべいん亭」の村田禮三シェフ(スペインの国際コンテストで優勝)が50人分のバエリアを作ってくれました。たいへん綺麗で美味しかったそうです。6月は斜めだったどんぐり小屋の土間を平に整地し、来年もバエリアを作ってもらえるよう、囲炉裏もバエリアパンに合わせて作り直しました。7月は恒例の水道メンテナンスを行いました。8月は周辺整備で汗を流し、お昼にテラスで流しそうめんを行い、交流を深めました。

美味しく楽しいくるみ小屋ですが、12月16日(日)の活動の際に餅つき大会を行います。まだ、くるみ小屋に来たことがない方は是非予約を入れてください。



〈No.82 香取由美 川口市〉



「クラブ員の声」欄への投稿を200字程度でお願いします。

## 会員発言

目指せ!! 林業女子(?)

私の祖父は植木屋でした。父は本業ではありませんが休みの日は庭木の剪定、伐採や穴を掘り焚火をしていました。もちろん私の竹馬は庭の竹を斬って作ったお手製の物。裸足になり、足の親指と人差し指で竹を挟み、毎日練習した事を覚えています。そのような幼小期を過ごした影響でしょうか、たまたま山や自然が好きです。3年前に薪ストーブユーザーになった事がきっかけで、自分で木を伐って薪を作りたいと思うようになり迷う事無く当クラブに入会。ご指導を受けながら専門的な技術を学んでいます。これからも林業女子(?)を目指して好きな事を自分らしく、活動を楽しんで行きたいと思います。(No.793 谷内恵美子 さいたま市)

## シリーズ 薪ストーブの魅力と暮らし

## ■第25話『広葉樹の薪と針葉樹の薪』

薪は、カシ、コナラ、クスギ等、広葉樹が一般的に好まれ、スギ、ヒノキ、マツ等の針葉樹は敬遠される傾向にあります。理由は、広葉樹は穏やかにゆっくりと燃えて火持ちが良く、針葉樹は一気に燃えて火持ちが悪い、というようなことからです。ただ考え方によっては、広葉樹は伐採される機会が少ないので手に入りやすく木が

重いので薪づくりや運搬等の取扱いが大変、針葉樹は間伐材などから手に入りやすく木が軽いので取扱いが容易、といった一長一短もあります。一概にどちらが優れているかというより、その時の状況によって判断するのも方法です。又、薪割についても特徴が異なります。広葉樹は伐採して木が生のうち(乾かないういち)に玉伐・薪割をしてしまうのが楽です。生のうちなら斧を振り下ろせばサクッ!と気持ち良く割れますが、乾いてしまうと木が堅くなって斧を力一杯振り下ろしても跳ね返されてしまうほどに割るのが困難になります。逆に針葉樹は、伐採したての生のうち木が柔らかすぎて斧を振り下ろしてもグチャッと刺さるだけで割れないのですが、間を空けて木が乾燥して堅くなってからだとカッコーン!と良い塩梅に割れるようになります。広葉樹は乾かないうちに、針葉樹は乾いてから、お試し下さい。

(No.30

木島浩 寄居町)



## 資料研究=伐り方のいろいろ=2タイプの受け口

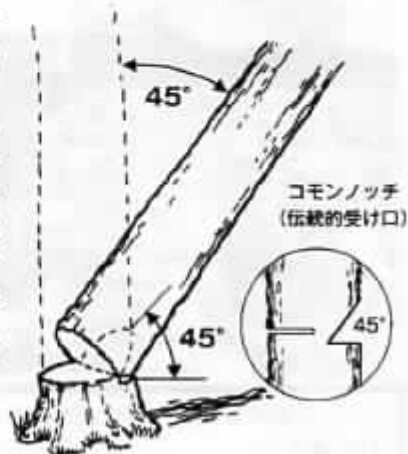
「受け口は30度~45度、追い口の高さは…」という我々が普段行っている伝統的で基本となる伐り方以外にも、国内外にはさまざまな伐り方が存在します。ここでは、内外の資料により、形状の異なる2タイプの受け口・追い口・ツルに注目してそれぞれの特徴を整理してみました。

形状別に大きく分けると、2タイプの受け口があります。「伝統的受け口(コモンまたはコンベンショナルあるいはトラディショナルノッチ) 普段我々が行っている伐り方」。「広角受け口(オープンフェイスノッチ)」。「伝統的受け口」は私たちに最も親しみのある形状の受け口です。受け口の角度は30~45度という記述がよく見られます。「広角受け口」は近年、日本でも「オープンフェイスノッチ」という名称で広く知られるよう

になってきました。最大の特徴は、受け口の角度が70~90度と広いこと。このことによって、木が倒れる際に、倒伏するぎりぎりまで受け口がふさがりません。ツルが最後まで効くのでより伐倒をコントロールしやすいというメリットがあります。追い口の高さは伝統的な伐り方では受け口高さの2/3、オープンフェイスノッチは会合線と同じ高さです。ツルの幅はどちらも直径の1/10が基本です。

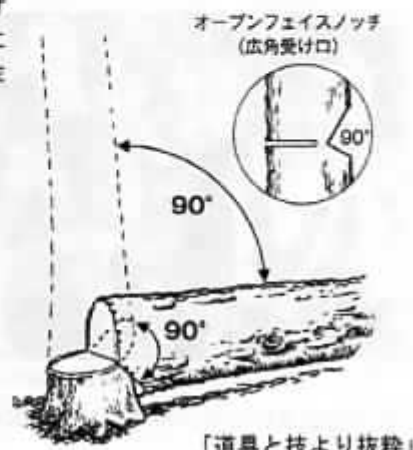
## コモンノッチ

45度に開いた受け口は、木が倒れる途中で閉じます。閉じた受け口からの抵抗力で、ツルの繊維が裂け、地面に倒れる前に木が切株から離れてしまい、制御不能になりながら倒れる可能性があります。



## オープンフェイスノッチ

90度に開いた受け口は、木が地面に倒れてから閉じます。



## 事務局からのお知らせ他

### ◇集合時間に夏時間を採用！

参加しづらい会員もおられたようですが半面、今年の猛暑に対応できた事も事実でした。皆様のお意見をお寄せ下さい。

### ◇新会員のご紹介

794 今井 俊光さん(川越市)  
7月23日に入会されました。  
皆様、宜しくお願い致します。

### ◇平成30年度 チェーンソー講習

今年は例年になく多くの受講希望者がおられ、希望に添えずお断りする事態となりました。19名。



### ◇農林業ドリームフェスタ、11月17日(土)、18日(日)の2日間

会場:朝霞市 朝霞の森 広場

会場住所: 朝霞市膝折2-34

当クラブは、くるみ小屋工房を中心に参加いたします。

皆様、会場へ是非、お越し下さい。お待ちしております!

\* 問合せ先 香取由美さんへ

### ◇JA埼玉県信連 御寄附を頂きました

今年も埼玉県信連の若林会長様より霜触会長に寄付金及び助成金を頂きました。継続のご寄付は大変ありがたいことです。埼玉新聞社が取材に来られておりました。



### 平成最後の「植樹祭」に参加して

No.668 川越市 霜触 賢

平成最後の第69回「全国植樹祭」は、6月10日福島県南相馬市原町区雫(しどけ)地内の海岸防災林整備地で行われ、私は埼玉県の代表団の一員として参加をして参りました。

福島県の海岸防災林は約6割超が東北大震災で喪失したといわれます。それだけに整備事業が喫緊の課題となっており、植えられたアカマツ、クロマツが大きく育つことを祈りました。

当日は生憎の雨、おまけに風も出て来て寒い日となり、寒さしのぎに支給されたビニール袋を足や腰に巻き付ける人も多く見られる程でした。不思議なことに天皇皇后両陛下のご臨席された式典の間、雨、風共に止み、誰かが「我が皇室の御稜威のおかげだ」と言うのに妙に納得しました。



### 編集後記

今夏は非常に暑い日が続き、活動も厳しいものがありました。また、異常気象や地震により大きな災害が多発し、ボランティアの活動が注目されるものがありました。私共も全国のボランティアに負けずに頑張らましよう。(No.660 小室正人)

### ■入会のご案内

私達の活動は、多くの人々のご協力によって支えられています。ご賛同・ご支援を宜しくお願いします。

- ・入会金: 個人 2,000円 / 団体 10,000円
- ・年会費: 個人 3,000円 / 団体 10,000円
- ・賛助会員: 年会費一口 5,000円

## 活動スケジュール (2018年10月・11月・12月・2019年1月)

月日	曜日	フィールド	活動内容	集合場所
10月6日	土	小川町 鷹ノ巣の森	下草刈り	小川町鷹巣680 鷹ノ巣の森 現地
10月7日	日	小川町 高谷の森	植栽準備	小川町高谷字八幡2737 総合グラウンド入口を左折 すぐ
10月8日	月	鴻巣市 屋敷林	林内整備	鴻巣市赤城765
10月13日	土	小川町 上古寺の森	下草刈り	小川町上古寺481 光兆産業採石場前の駐車場先を入る
10月14日	日	越生ふれあいの里山	間伐・除伐	虚空蔵尊 越生町上野2260先右折 さくら公園駐車場
10月20日	土	小川町 高谷の森	植栽	小川町高谷字八幡2737 総合グラウンド入口を左折すぐ
10月21日	日	神川町 くるみ小屋	小屋周辺整備	神川町大字上阿久原 くるみ小屋
10月27日	土	川越市 笠幡の森	林内整備	川越市笠幡1953 林内道路脇
10月28日	日	所沢市 緑の森博物館	下草刈り	所沢市糞谷78 八幡神社
11月3日	土	桶川市 屋敷林	林内整備	桶川市加納436
11月4日	日	越生町 黒山の森	間伐・除伐	越生町黒山771 現地
11月11日	日	越生町 龍ヶ谷の森	下草刈り	越生町大字大満257 大満農村広場
11月11日	日	神川町 くるみ小屋	小屋周辺整備	神川町大字上阿久原 くるみ小屋
11月17日	土	朝霞市 農林業ドリームフェスタ	イベント参加	朝霞市諫折2-34朝霞の森広場 *駐車場に注意!
11月18日	日	朝霞市 農林業ドリームフェスタ	イベント参加	朝霞市諫折2-34朝霞の森広場 *駐車場に注意!
11月24日	土	小川町 長福寺の森	林内整備	小川町飯田870 長福寺駐車場
11月25日	日	入間市 緑の森博物館	下草刈り	入間市宮寺889-1 緑の森博物館
11月30日	金	越生町 世界無名戦士の墓公園	構園小 5年生 間伐体験	越生町越生 大観山の頂上 世界無名戦士の墓公園駐車場
12月1日	土	小川町 自性院の森	林内整備	小川町腰越323 自性院駐車場
12月2日	日	毛呂山町 滝ノ入の森	間伐・除伐	毛呂山町滝入585 ゆずの里オートキャンプ場駐車場
12月8日	土	さいたま市 浄国寺の森	林内整備	さいたま市岩槻区加倉1-25-2 浄国寺
12月9日	日	越生町 越生ふれあいの里山	間伐・除伐	虚空蔵尊 越生町上野2260先右折 さくら公園駐車場
12月15日	土	越生町 黒山の森	間伐・除伐	越生町黒山771 現地
12月16日	日	神川町 くるみ小屋	小屋周辺整備	神川町大字上阿久原 くるみ小屋
12月21日	金	さいたま市活動支援センター	理事会	JR浦和 東口バルコ9階 ミーティングコーナー
12月22日	土	川越市 笠幡の森	林内整備	川越市笠幡1953 林内道路脇
12月23日	日	所沢市 緑の森博物館	落ち葉掃き	所沢市糞谷78 八幡神社
12月26日	水	さいたま市活動支援センター	ニュース原稿印刷の日	JR浦和 東口バルコ9階 ミーティングコーナー
1月3日	木	神川町 くるみ小屋	安全祈願	神川町大字上阿久原 くるみ小屋
1月4日	金	所沢市 緑の森博物館	安全祈願	所沢市糞谷78 八幡神社
1月6日	日	越生町 越生ふれあいの里山	安全祈願 林内パトロール	虚空蔵尊 越生町上野2260先右折 さくら公園駐車場
1月12日	土	小川町 鷹ノ巣の森	枝打ち	小川町鷹巣680 鷹ノ巣の森 現地
1月13日	日	越生町 龍ヶ谷の森	林内整備	越生町大字大満257 大満農村広場
1月19日	土	ときがわ町 ときがわの森	枝打ち	ときがわ町西平 越瀬橋の手前 左前方の林道に入る すぐ
1月20日	日	神川町 くるみ小屋	クラフト教室	神川町大字上阿久原 くるみ小屋
1月26日	土	三芳町 江戸屋弘東園	落ち葉掃き	三芳町上富1388-3 江戸屋弘東園の前 駐車場
1月27日	日	所沢市 緑の森博物館	間伐・除伐	所沢市糞谷78 八幡神社

※活動予定は、中止や変更することがあります。その節は一斉メールにてお知らせいたします。締め切り後に参加する時は、事務局まで連絡を!

※集合時間は8時30分です。支度をして集合して下さい。

### 拠点フィールドのご案内

#### ■越生ふれあいの里山 (越生町)

毎月第2日曜日活動 (担当: 片野 健一・鈴木久代・樽石亜由美)

#### ■神泉の森 (神川町 くるみ小屋)

毎月第3日曜日活動 (担当: 大島康行・香取由美)

#### ■緑の森博物館 (入間市)

毎月第4日曜日活動 (担当: 伊東喜尋・岡田 了)

## 埼玉森林サポータークラブ・コミュニケーション・ニュース 2018年10月1日発行 (年4回発行)

### ■発行: 特定非営利活動法人 (NPO法人)

#### 埼玉森林サポータークラブ

### ■発行責任者: 霜触 賢

■編集スタッフ: 木島 浩・北村 博・梶田 力・沢田 正・小室正人・利根川雅実・香取由美・星 直次郎・樽石亜由美・菅家征史・小坂博美・伊東喜尋・片野健一・菅谷 榮・岡田豊国

### ■事務局: 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-9

農林会館B1 〒330-0063

TEL. 048-814-2770/FAX. 048-814-2771

<事務局開設日: 月・水・金> 10時~17時

### ■事務局メールアドレス

info@shinrin-supporter.org

### ■ホームページアドレス

http://www.shinrin-supporter.org/